

江川文庫収蔵館建設への寄付のお願い

韮山反射炉が世界遺産に指定され、近世の礎をなした幕末期に注目が集まる中で、重要文化財となった江川坦庵公の遺品4万点余の収蔵館建設が42代ご当主率いる（公財）江川文庫により進められています。

この事業に対し、同窓生各位に江川文庫の歴史的価値を振り返っていただき、ご支援を是非お願いいたします。

江川文庫収蔵館建設に向けて……公益財団法人江川文庫代表理事 江川 洋

江川文庫には中世以来の膨大な史料が保管されております。なかでも江戸時代後期から幕末維新期の資料には研究に欠くことのできない極めて貴重な資料が数多く残されております。研究者にも大変注目される資料ですが、きちんとした収蔵環境を整えなければ閲覧できなくなる恐れのある傷みが進行した資料もあります。

このままではこの国の宝ともいべき資料を次世代に伝えていくことが困難であり、なんとしても設備の整った新たな収蔵館の完成が必要であります。

収蔵館が完成した暁には多くの研究者・関係者に活用していただけるよう閲覧体制を整備するとともに、伊豆地域の他の歴史遺産との連携を図り、伊豆から全国へ日本の歴史を発信する拠点となるよう努めて参りたいと思います。

韮山高校同窓会の皆様には今回のこのような機会をいただき心より感謝申し上げます。収蔵館完成に向け是非とも皆様の更なるお力添えのほどお願い申し上げます。

江川文庫と韮山高校……静岡県立韮山高等学校長 櫻井 祥行

韮山高校と江川家・江川文庫との関係については、韮山反射炉を築造した幕末の英傑・江川坦庵公を学祖と仰ぎ、坦庵公が座右の銘とした「忍」の一文字を校訓としております。さらに校舎敷地や韮山城・三の丸は江川家から借用して授業や運動競技場として教育活動を行っており、このことは他校にない特異な名誉ある事例であると思っております。

平成25年6月に重要文化財指定になった約4万点の史料は、古文書、書画、典籍、古写真、武器など多岐にわたるもので、中には本校の創立に関するものや、伊豆学校時代の史料も含まれています。後者は坦庵公嗣子の江川英武先生自らが校長を務め、英語講義をしたという逸話を残す学校であったと聞きます。江川家なくして現在の韮山高校は存在しないと言ってもいいほどの歴史的な関係を持っております。

江川文庫の史料収蔵館建設は、本校にとって協力・支援していかねばならないものであり、今後の維持・発展を望むところであります。

歴史解明への期待……静岡県立韮山高等学校同窓会長 岩崎 清悟

伝統に磨きをかけるにはどうしたらよいのだろうか。同窓会長に任じられて以来、片時も頭を離れないテーマです。数年前に普通科入学志願者が1倍割れとなった事実は、この思いを強くしました。

歴史が古く多くの同窓生を有する、こうした外形的事実だけでは将来を夢見る若人を惹きつける力に欠ける。勉学向上に注力する学校と並行して、同窓会でブランド磨きの役割を果たして行こうと考えました。学祖と仰ぐ江川坦庵公の志をアイデンティティーとして共有できれば、これに勝るものはありません。

校訓「忍」を行動規範とするならば、背景をなした坦庵公の「視座」や「哲学」が詳らかにされ、これを世に問うことで、同窓の皆が共有できるアイデンティティーを確立されるのではないかと強く期待しています。こうしたことから、江川文庫による収蔵館建設とこれに続く歴史解明の事業に、同窓会としても最大限の助力を尽くして参ります。

同窓生の皆様のご協力を切にお願い申し上げます。

公益財団法人江川文庫 収蔵館建設概要と寄付の手続き

- (工事名称) 公益財団法人江川文庫資料保存活用施設新築工事
(工事業者) 鈴与建設株式会社
(工事金額) 355,276,800円 (内工事金額 328,960,000円 + 税)
(工期) 着手：2018年8月15日 完了：2019年8月15日 (完成後、からし期間を置く)
(開館) 2021年4月1日予定 ※からし期間：新築建物内の水分、有害物質の除去等

■ 建物概要

- (所在地) 伊豆の国市韮山字韮山2番4 (旧伊豆の国市郷土資料館跡地)、敷地面積 604.06㎡
(用途) 重要文化財の収蔵庫 (一部研究スペース、事務スペース)
(建築面積) 延べ床面積 464.19㎡ (1階 281.746㎡ 2階 182.448㎡)
(構造) 鉄筋コンクリート一部鉄骨造り、基礎 現場施工杭



2018年12月 工事の様子

公益財団法人江川文庫には中世以来の膨大な資料が保管されております。その内容は古文書、書画、典籍、焼き物、武器、古写真等多岐にわたります。中でも徳川時代より代官を代々世襲で務めた実績から、代官としての任務の公文書が散逸することなく非常に多く残されております。その他支配の実態、幕末の諸外国の外圧、海防、西洋技術の導入、政治、軍事、外交史の研究に重要な資料等が保存されております。



完成予想図

韮山高等学校同窓生 各位

韮山高等学校同窓会
会長 岩崎 清悟

江川文庫収蔵館建設に関する寄付について

寄付金のご送付は、同封の江川文庫収蔵館建設寄付金専用の振込用紙にてお願い致します。
なお、ご寄付は税額控除の対象となりますので、江川文庫より発行される領収書にてご申告ください。

- 1 寄付金額 一口 5,000円 (何口でも結構です)
- 2 払込方法 同封の「払込取扱票」をご利用願います。
- 3 問合せ先 韮山高校同窓会 事務局
〒410-2143 伊豆の国市韮山韮山229 韮山高等学校有慶館内
電話：055-940-0770 FAX：055-949-6616
E-mail：office@nirako-dosokai.org